



ランドセルは海を越えて



区では、使用済みのランドセルをアフガニスタンの子どもたちへ寄附する活動「ランドセルは海を越えて」に平成27年度から協力しています。この活動は、ランドセルを通じて、ボランティアとリサイクルの気持ちを多くの日本の子供たちに持ってもらいたいという思いから始まった国際貢献活動です。昨年度は、豊島区内で集まった459個のランドセルがアフガニスタンに送られています。

8月4日(火)、バシール モハバット駐日アフガニスタン特命全権大使がランドセル寄附に対し、お礼の意を表すため、豊島区役所を訪問されました。

その際、豊島区立小学校で使用している4年生用の国語の

教科書の中に、日本からアフガニスタンに送られたランドセルが、子供たちに使用されている様子が掲載されていることをお伝えし、教科書をお贈りしたところ、とても喜んでいただきました。

区では、今後も引き続き、「ランドセルは海を越えて」事業に賛同し、協力していきます。保護者の皆様にもご協力のほどよろしくお願いたします。



お問合せ 庶務課庶務グループ/3981-1141

文化財の見方・楽しみ方・その10

朝日小学校通学区域の巻

今回は、朝日小学校の通学区域の話題ではありますが、清和小学校・西巢鴨小学校の3校の通学区域の境目にある文化財について取り上げます。

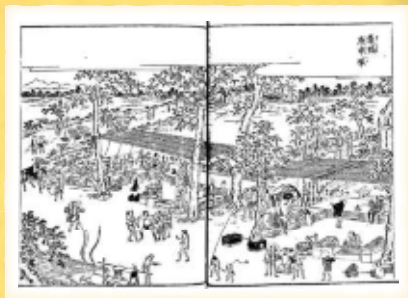
地藏通り(もとの中山道)と折戸通り(古い呼び方は大塚道・王子道)が交わる場所に庚申塚があります。現在は猿田彦大神を祭神として、60日に一度めぐってくる庚申(こうしん・かのえさる)の日に祭礼を行っています。

この地には、文亀2(1502)年に庚申塔が建てられましたが、明暦の大火で損傷したため、明暦3(1657)に新たに建立されました。現在この庚申塔は堂内に安置されており、豊島区の登録有形文化財になっています。

また、この地は江戸時代には中山道の立場として、旅人たちの休憩所となっていました。その頃の様子が、天保7(1836)年に刊行された江戸時代の旅行ガイド『江戸

名所図会』にも描かれています。馬で往来する人、籠で移動する人、茶店で休む人、路上で遊ぶ子どもなど、多くの人が行き交う様子が、また右端には庚申塚が描かれています。

この図と同じ絵が、庚申塚境内の石碑にも刻まれています。実際に庚申塚を訪れ、昔の様子が描かれた絵をみながら、江戸時代の中山道の様子を想像してみるのも楽しいかもしれません。



▲江戸時代の庚申塚の様子「江戸名所図会」

お問合せ 庶務課文化財グループ/3981-1190



坂本大
教育施策推進
担当課長の

つぶやき

私には小学校6年生と2年生の子どもがいます。二人が通っている学校も新型コロナウイルスの影響で臨時休業となりました。急に学校に行けなくなり、友達と遊べなくなり、テレビでは連日、コロナのニュースが流れる。そういう日々を過ごしているうちに、子どもたちはだんだんと元気をなくしていきました。

今でもコロナの影響は残っていますが、あのころに比べると、とても元気な顔で登校しています。友達とぶつかることもあるようですが、楽しい学校生活を送っているようです。

人と交流し、心を通わせること。とても大切なことが学べる学校生活の大切さを改めて感じています。

ひとりじゃないよ相談してね

● 豊島区はいじめ根絶に向けて「豊島区いじめ防止対策推進条例」を制定しています。

●豊島区教育センター教育相談

● 名前を言わなくても相談できるよ。LGBTなどの相談もこちらどうぞ。

03-3983-0094

開設日時:月~土曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時~正午、午後1時~5時

●豊島区子ども家庭支援センター

● 保護者の方の子育てについての相談や、地域で気になるお子さんの相談もできます。子供の悩みも相談できるよ。

03-5980-5275

03-5966-3131

開設日時:月曜日~金曜日:午前9時~午後6時 土曜日:午前9時~午後5時

●アシスとしま

● 子供からおおむね39歳までの若者の悩み、困りごとは「アシスとしま」へ!

03-4566-2476

開設日時:午前8時30分~17時15分(土日祝日を除く)

いじめや体罰で
困っていたら